

科目名	演習 3						年度	2026	
英語科目名	Seminar 3						学期	前期	
学科・学年	放送芸術科 2年次	必/選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実習
担当教員	石川、神山、中井、田中、矢野、植田、北川、山瀧	教員の実務経験		有	実務経験の職種		放送業務		
【科目の目的】 ドラマや音楽番組の表現方法を学び、作品制作への取り組み方やクオリティを高くすることや、番組制作のプロセスを重要視して報告・連絡・相談を徹底することを目的とする。後期の卒業制作への通過点として基礎力、思考力、行動力、技術力、人間力を磨くことを目的とする。									
【科目の概要】 各コースやテーマ別に、実習を通して映像制作の基礎を習得します。									
【到達目標】 各コースに分かれて、専門スキルを磨く。ドラマ制作、音楽番組制作を通じて、社会に出た時の対応力、思慮など実践の場で専門スキルや感性を育む。実習授業になるので、撮影に臨むうえでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を学び、理解する。									
【授業の注意点】 キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力				
到達目標 A	ドラマ撮影の基本（イメージナリーライン）を理解し、ドラマ作品をより良いものにするためのポイントが分かる。実際の撮影時に注意しなければならない事を理解している		ドラマ撮影の基本（イメージナリーライン）を理解し、ドラマ作品をより良いものにするためのポイントが分かるが、実際の撮影時に注意しなければならない事が分からない。		ドラマ撮影の基本（イメージナリーライン）を理解し、ドラマ作品をより良いものにするためのポイントや実際の撮影時に注意しなければならない事が分からない。				
到達目標 B	コースの仕事を理解しドラマ制作に必要な、各コースの作業を理解して、他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらう		コースの仕事を理解しドラマ制作に必要な、各コースの作業を理解できるが、他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらうことが難しい		コースの仕事を理解しドラマ制作に必要な、各コースの作業を理解できない。他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらう事ができない。				
到達目標 C	音楽番組の基本を理解し、番組制作をより良いものにするためのポイントが分かる。実際の撮影時に注意しなければならない事を理解している		音楽番組の基本を理解し、番組制作をより良いものにするためのポイントが分かるが、実際の撮影時に注意しなければならない事が分からない。		音楽番組の基本を理解できず、番組制作をより良いものにするためのポイントや実際の撮影時に注意しなければならない事が分からない。				
到達目標 D	コースの仕事を理解し音楽番組に必要な、各コースの作業を理解して、他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらう		コースの仕事を理解し音楽番組に必要な、各コースの作業を理解できるが、他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらうことが難しい		コースの仕事を理解し音楽番組に必要な、各コースの作業を理解できない。他コースを尊重しつつ、自コースの意見を理解してもらう事ができない。				
到達目標 E	撮影当日の作業の流れを理解し、考えて行動し、学んだ技術力を発揮し、他のコースと協力的に番組制作に取り組んでいる		撮影当日の作業の流れを理解し、考えて行動しているが、学んだ技術力を発揮できない。他のコースと協力的に番組制作に取り組んでいる		撮影当日の作業の流れを理解や考えて行動することができず、学んだ技術力を発揮できない。他のコースと協力的に番組制作に取り組んでいない				
【教科書】 資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		演習 3			年度	2026
英語表記		Seminar 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	コース実習	ドラマ・音楽番組を学ぶ	1 スケジュール確認	スケジュール管理の徹底	3	
			2 実習の目的とは	実習授業で学ばなければならない事を理解する		
2	コース実習	ドラマの基本を知る	1 ドラマ撮影の基本	撮影にあたり守らなければならない基本を知る	3	
			2 ドラマ撮影を良くするポイント	ト書き、カット割り、演技、セリフ回しを理解する		
			3 撮影で考えて欲しい事	時間、進行状況、中抜き、つながりを理解する		
3	コース実習	音楽番組の基本を知る	1 音楽番組とは	音楽番組の特徴を知る	3	
			2 音楽番組の作り方	各部署の仕事内容を知る		
			3 収録の流れ	撮影当日の作業の流れを知る		
4	班行動	各班での打合せ	1 作業工程の理解	各コースの作業の理解	3	
2 報告の重要性			自コースの進捗状況の報告			
5			3 意思の疎通	各コースの状況の把握		
6	番組制作	ドラマ制作を通して学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
7	番組制作	ドラマ制作を通して学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
8	番組制作	インタビューロケを通じて学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
9	番組制作	ドラマ制作を通して学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
10	番組制作	ドラマ制作を通して学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
11	番組制作	音楽番組制作を通じて学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
12	番組制作	音楽番組制作を通じて学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
13	番組制作	音楽番組制作を通じて学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
14	番組制作	音楽番組制作を通じて学ぶ	1 番組撮影	番組制作の本番に臨み、勉強の成果を発揮する	3	
15	コース実習	復習	1 フィードバック	番組制作で得たことや反省点をフィードバックして後期の実習に繋げる	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等